

社会教育

学校施設開放の状況（令和3年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、40小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

令和3年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
40小中学校	2,612 (1,974)	48,744 (41,248)

()はPTAの利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（令和3年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成17年3月策定、平成26年8月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成27年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等で開館している。令和3年度は新たに5館を開館し、合計で106館となった。

子どもの読書活動推進事業（令和3年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」については、関係各課への照会等を通じて計画の総括及び改定準備を行った。また、四日市市子ども読書ネットワーク協議会主催事業として、「令和3年度子ども読書研修会」を開催した。

社会教育関係団体の指導・育成

PTA連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（令和3年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成17年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。地域における生涯学習活動の中核として、24の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が中止となったが、開催数・参加者数は令和2年度に比べ持ち直している。主な事業は以下のとおりである。

（1）子育て支援事業

子育て中の親子が集える場を提供し、親同士の交流、相談事業や各種イベントなどの活動を通し、子育ての支援を行った。また、夏休みには工作や科学教室などの「夏休みこども教室」を、感染症対策を徹底した上で工夫を凝らして開催した。

（2）趣味・生活技術講座

様々な体験を通じて、日常生活を豊かにする生きがいがづくりや新たなサークル活動への発展を目指し、手芸、陶芸、料理、アート等の講座を開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、栄養指導教室、リンパマッサージ教室、高齢者大学等を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう工夫をした。また、認知症サポーター養成講座や福祉講演会も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、エコ工作や清掃活動のほか、星空や野菜、野鳥等、屋外で行う自然観察会に多くの参加があった。

（5）IT講座

昨今のDX推進の流れに市民が対応できるよう、ウェブ会議の手法や小学教育で取り入れられているプログラミングを学ぶ講座を開催した。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(令和3年度)

学級・講座		回数	人数
対 象 別	青少年	81	1,420
	女性	1	12
	成人	43	551
	高齢者	10	104
	全住民	112	2,404
内 容 別	家庭教育・子育て	69	1,408
	環境	57	597
	男女共同参画	6	46
	人権・同和	4	237
	福祉	17	237
	I T情報	36	357
	趣味・生活技術	24	327
	文化活動	13	148
	スポーツ・レクリエーション	8	604
	交通	1	25
	マイスター養成	1	4
	その他	11	501

地区市民センター施設利用状況
(令和3年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	9,869	85,776
社会教育関係団体活動	1,952	24,733
その他団体活動	3,817	45,766
センター事業	241	2,920
公用	1,444	24,819
合 計	17,323	184,014